



「長倉商店塾」講座の詳細は 長倉洋海ホームページwww.h-nagakura.netで。



長倉洋海(ながくら・ひろみ)

1952年北海道釧路市生まれ。通信社勤務を経て、1980年からフリーランスの写真家。アフガニスタン抵抗運動の指導者マスードや、エル・サルバドルの難民キャンプの少女ヘスースらを長期間追い、土門拳賞、産経児童出版文化賞、日本写真協会年度賞、講談社出版文化賞などを受賞。

◇受講料

- ・集中講座…各コース5回セットで15,000円。
(2コース以上受講の場合、2回目から12,000円に割引きます)
- ・高校生講座…3回セットで3,000円。

■集中講座

- I期 「世界の紛争地と辺境の現場から」コース 7月27日(月)~31日(金)**
 ①27日(月) エル・サルバドル ②28日(火) アフガニスタン ③29日(水) 南アフリカ
 ④30日(木) シルクロード ⑤31日(金) 南の島、北の島
- II期 「写真をどう撮ってきたか、そして、どう撮るべきか」コース 8月10日(月)~14日(金)**
 ①10日(月) フォト・ジャーナリズムの現場 ②11日(火) 名作に触れる
 ③12日(水) 撮る技術 ④13日(木) 写真の見せ方 ⑤14日(金) 参加者の写真の講評
- III期 「相手の向こうに何を見るか」コース 8月24日(月)~28日(金)**
 ①24日(月) 取材の実際学 ②25日(火) 戦争の真実 ③26日(水) 背景に迫る
 ④27日(木) 日本の姿 ⑤28日(金) 世界をつなぐもの

■高校生特別講座

- 「君に伝えたいことー激動の現代史の現場を駆けて、見えてきたもの」**
 ①22日(水) なぜ、フォトジャーナリストを目指したか 7月22日(水)~7月24日(金)
 ②23日(木) 取材で見た現代社会の側面
 ③24日(金) 写真を撮ること、文章を書くこと、伝えることの意味



「長倉商店塾」は、釧路市新富町16の12。
各講座のお申し込みは長倉洋海ホームページ
<http://www.h-nagakura.net/>
より講演会の案内から専用フォームにお入りください。

〔携帯・スマートフォンの方〕
こちらのQRコードから直接フォームにリンクしています。

【お問い合わせ】長倉商店塾を応援する会事務局

電話：080-6089-3191 (18時以降) メール：nagakura.store@gmail.com

